



かわぐち合唱団ニュース第43号

2017、7、26

代表 小川喜也

合唱は、一人一人がソロ、自分の足で歩く！！

10周年まで あと 229日（練習回数は あと 31回）

7月19日の練習から

発声練習:

- ・誰かの後ろからではなく、自分の責任を持って歌うこと。待っていてはダメです。
- ・背中に、息が通っている感じで。前身ごろで歌わない。

涙そうそう:

- ・16分音符のリズムに注意。リズムが甘いと この曲はいきてこない。
- ・(出だし) から (晴れわた一ひもあめ一のひーも) は、mp~mfへもっときかせて。
- ・指揮者が止める以外、曲を進めること。
- ・自信をもって、顔を上げて歌うこと。
- ・練習だけでは足りないので、復習を。自分に厳しく！10周年に向けて、**今**やっておくこと！
- ・p34の最後の(きみへのおもい などそうーそうー)の「そうーそうー」のリズムに注意。
初めの「そうー」は「そう」の後、8分音符分伸ばすこと。早くならないこと。
- ・この後、ピアノの伴奏に聞きほれず拍数を数えて、最後の和音に入ること。柔らかく入るには、ブレスを早めにし、よく準備して入ること。

箱根の山:

- ・間違えることを恐れず、楽譜を外して暗譜を！
- ・spへ。引いて歌う癖をなおすこと。弾まない事。

待ちぼうけ:

- ・物語の情景をイメージして歌詞を覚える。
- ・物語を楽しみながら、笑顔で歌おう。



野の羊:

- ・出だしの(のっばら)は、つまり過ぎないこと。もう少しリズムにのって。
- ・p16(いつきてみても いいな一)の入り方とリズムに注意。
- ・p16(おや)の前の♪は、休符のつもりでブレスして、fでアクセントをつけて。
- ・p17の(はなちがいいだな)の「は」はhをきかせて。mfだがfのつもりで。

フォーレ3曲:

- ・出だしを柔らかく、よく準備して入ること。



連絡:

- ① 8、9月の予定表を、今日 配布しました。
- ② ホームページのトップページの イベント情報として、10周年演奏会の記事が掲載されました。
- ③ 次週は、8月2日。視聴覚室で練習 19:00からです。

8月27日の合宿、8月30日の練習にもぜひご参加ください！（長丁場ですが、体に気を付けてがんばりましょう！）

いつでも見学にいらして下さい